**(利益相反申告書様式M1)**

**施設倫理委員会委員用**

**重篤な遺伝性疾患を対象とした着床前遺伝学的検査の実施申請施設との**

**利益相反状態に関する申告書**

**私は、重篤な遺伝性疾患を対象とした着床前遺伝学的検査の実施申請を行う申請施設に設置された倫理委員会の委員であり、ART診療部門との利益相反に関して以下のように申告いたします。**

**□ART診療部門との利益相反状態にない**

**（以下の項目のすべてに該当する場合にチェック）**

**＊申請施設のART診療部門に所属していないこと**

**＊申請施設のART診療部門の責任者と上司、部下の関係ではないこと**

**＊申請施設のART診療部門と業務内容・契約・雇用の観点で独立した関係であること※**

**＊申請施設のART診療部門での診療を現在受けておらず今後も受ける予定がないこと**

**□ART診療部門との利益相反状態にある**

**（こちらにチェックした場合には以下の項目を誓約する必要があります）**

**＊PGT-Mの審査の際は審議に加わらないこと**

**※設置者の所属機関に雇用されている方、業務上の契約など組織として関係のある方（家族・親族を含む）は通常「独立した関係」とはみなされませんので、ご注意下さい。**

**西暦　　　　年　　　月　　　日**

**倫理委員会設置施設名：**

**委員氏名（署名）**